

フジレース株式会社

所在地:群馬県桐生市相生町 1-15

事業内容:カーテン生地 of 製造販売

TEL:0277-53-6374



和紙ブラインド生地・新和紙素材生地を開発

カーテン生地 of 製造販売業。他社が真似できない、オリジナリティー of 高いモノ作りに取り組み、和紙をつかった「和紙ブラインド生地」と、和紙とポリ乳酸繊維とを編み合わせた「新和紙素材生地」を開発製造販売する。

業況等の動向について

本業の動向について

カーテン生地 of 製造販売を主業とする。国内 of 新築物件数が頭打ちになっているため、不調である。改築需要はあるものの、数は出ない。

参入事業の概要

「和紙ブラインド生地」を製造販売する。

和紙をテープ状に特殊加工し、それを横糸に挿入して編み上げた生地。ブラインド用途。和紙を通した優しい光、商品のオリジナリティーから底堅い引き合いあり。大手メーカー of OEM として、国内外へ販売する。

「新和紙素材生地」を製造販売する。

特殊加工したスリット状和紙糸を、ポリ乳酸繊維とともに編み合わせた。洗える、生分解できるエコな素材として注目される。シーツ、マットを製品化した。農業用資材、衣料として採用されることを期待する。

異業種に参入した動機や経緯、きっかけ

昭和 30 年代に、イギリス of 大英博物館で初期 of タイプライターを見た。それは、日本 of 和紙に印字されており、日本 of 和紙 of 品質 of 高さに開眼した。以来、和紙を使った製品 of 開発、他社がまねできない商品 of 開発に邁進した。

マーケティングについて

ドイツ of インテリアテキスタイル展示会(Heimtextil)へ出展。海外でまず採用された。日本 of 関係者がそれを見て、日本での販売実績につながった。

参入に際して of 投資について

開発費用。原料 of 選定、撚り方、染色(耐紫外線)、機械 of 改良等、多くの技術課題があった。

参入して最も成果 of あったこと

成果 of あったことは、他社が真似できない商品を持つことができたこと。オリジナリティーを追求することができた。

参入して最も困難だったこと

困難だったことは、開発に拘る全て。

今後の展望・見通し

中国製、韓国製 of 大量生産大量消費 of 商品とは一線を画す。高品質であるが故に、購買層も限定される。故に、的確な顧客層へアプローチしたい。現在、輸出は、主にヨーロッパ向けだが、その他、米国、東南アジア向けに拡大していきたい。

メリット・デメリット

メリットは多い。売上増加、工場稼働率 of 向上、知名度アップなど。デメリットは特になし。

異業種参入時 of アドバイス

新しいアイデアは、突然やって来るものではない。日々 of 業務の中で、新しい仕事 of 種はないか、既存 of 機械を使って、何かできないかを考えるのが大切だと思う。

行政の支援について

異業種参入に際し、役に立った行政、支援機関 of 制度

研究開発にあたり、助成金、補助金があった。群馬県商工部、桐生市、国(地域資源活用新事業展開支援事業)から。

異業種参入に際し、行政に対して望む支援

特になし

会社概要

設立:1963年4月(昭和38年)

資本金:1,000万円

従業員数:20名

URL:-